



9月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2021年度 年主題 『こころが満たされる』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい

(ヨハネ 13:34)

9月の主題 乳児 0・1・2歳児 『のびのびと』

今月の願い (0歳児)

☆神様が創られた自然を感じる。(空の雲、風等)

☆興味の幅が広がり活発に動く。

☆繰り返しいろいろなことを試してみる。

今月の願い (1.2歳児)

☆さんびかや聖書のお話に触れ、楽しむ。

☆保育者や友だちとのやり取りを楽しみながら、のびのびと過ごす。

☆やりたいことを存分に楽しむ。



まだまだ蒸し暑い日が続いていますが、街中では時折とんぼの姿が見られ、秋の気配が感じられます。

2歳児クラスでは、7、8月に夏野菜を収穫しました。だれもが「〇〇ちゃんもほしい」と張り切りますが、なかなか取れず、「とれない」と諦めそうになったり、「どうやってとるん？」と聞いたりなど初めての経験に苦戦している姿が見られました。自分の力で収穫できると「とれたー」と自然と笑みがこぼれ、「〇〇ちゃんのピーまん」ととても嬉しそうでした。園庭ですっと握りしめていたAちゃんに「あとでご飯作ってくれる先生に渡そうね」と話すと「いや」「Aちゃんのピーまん!!」と物凄い勢いでその場から逃げていきました。しばらくしてAちゃんと一緒に調理員さんに渡しに行きました。Aちゃんは、調理員さんに近づこうとせず、お友達の後ろにいました。話をするとやはり「Aちゃんのピーまん!」と、自分で収穫した特別なピーマンを手放したくないようでした。

数週間後、保育者が畑の様子をみているとAちゃんがやってきて「ピーまんほしい!」と自分一人で探して収穫していました。近くでお友達と保育者が「まだあるかな～」と話しているとAちゃんは「1個ずつ!」と注意するかのように会話に入ってきました。以前「1人1個ずつ」と言われたことを覚えていたのでしょうか。そしてさらに驚いたのが「Aちゃん、おりのりのせんにどぞする」と言ったことです。あんなにも手放そうとしなかったのにどうしたことでしょう。調理員さんが収穫したピーマンやナスを給食に入れてくれたことが理解できたのでしょうか。Aちゃんは「ピーまんだいすき」というようにな

りました。お家でも積極的に緑の野菜を食べるようになったそうです。夏野菜を育てたことでAちゃんがさまざまなことを感じたこと、成長したことがとても嬉しくなりました。あの時「いや、Aちゃんのピーまん!」という強い思いを受け止め、気長に待つことで「育ち」が生まれたように思います。子どもの素直な思いに寄り添うことの大切さを改めて感じました。

最近では新型コロナウイルスの感染が急速に拡大しており、不安な日々を過ごされていることと思います。その中で子どもが「のびのびと」育つために大事なことは何か、経験できる内容を今後も試行錯誤しながら保育をしていきます。

副主幹保育教諭 川端 真結美

光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

9月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 発育測定 (そよかぜグループ)	14 お誕生会	15	16 発育測定 (つきグループ)	17	18
19	20 敬老の日	21	22 発育測定 (ほしグループ) (マナ)	23 秋分の日	24	25
26	27	28	29 避難訓練	30		

地域・子育て支援…園庭開放 9月はお休みします。 体験保育…中止

1, 2歳児のこころのひろば (親子で遊ぼう) について

こころのひろば(親子で遊ぼう)の延期日を秋頃に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止させていただくこととなりました。ご了承いただけますようお願い致します。

